

# 令和5年度 栃木県養護教育研究会秋季研修会開催(497名参加)

期日 令和5年10月24日(火)

会場 栃木県総合文化センター メインホール

## 1 開会

2 会長あいさつ 栃木県養護教育研究会会長 大牧 稔



## 3 講演 「元気づくり・ひとづくり」

講師 スポーツジャーナリスト・大阪芸術大学 教授 増田 明美先生

講演の初めから、栃木県内市町の細かすぎる話題で会場を巻き込み、笑顔あふれる雰囲気の中、今までの経験を踏まえ、リズミカルに様々なお話を伺いました。

\* パラリンピックの選手たちの心の強さ。「失ったものを数えるな、残されたものを最大限生かせ」

\* マラソン選手全盛期時代、天才少女と呼ばれ、あらゆる記録を塗り替えたが…毎日のハードな練習、秘密練習、ライバルへのストレス、食事はあまり食べられず、体は悲鳴をあげていた。

\* ロサンゼルスオリンピックに参加するも途中棄権。帰国後、心ない言葉を浴びせられ、引き籠もるが、手紙に励まされた。「マラソンは長いけど、人生はもっと長い」「明るさ求めて暗さ見ず」

\* 人を育てる。小出監督は練習中、選手を文節短くよく褒め、練習後に細かく何がよかったかを説明する。それができるのは観察力が素晴らしいから。その人をよく見て、話を聞かないとできないこと。

\* 座右の銘「知好楽」一つのことに打ち込んでいくと、知識が広がる。でも、知っているだけよりも好きでやっている人にはかなわないし、さらに楽しんでいる人の方が良い結果につながる。

最後に、都はるみさんの歌を振り付きで歌いながら、大拍手の中を退場されました。サービス精神いっぱいの明るい増田明美先生から元気をいただきました。

## 4 研究発表 「養護教諭の視点を活かした「学校安全」の取組

～学校での生活安全へのリスク・マネジメント～



発表者 下野市立石橋中学校 柴崎 友里 先生  
下野市立石橋北小学校 河原井春海 先生

## 5 指導・助言 栃木県総合教育センター 指導主事 上山 和恵 先生

※研究発表内容、指導・助言につきましては、「しろたえ 50 号」に記載されます。

## 6 内留報告 「保健教育における学習の深まりを知る手立ての考察

～授業実践とアンケートの結果から～

報告者 日光市立東中学校 井上 幸子 先生

「小学校における心の健康教育の現状と課題

～教員とスクールカウンセラーの連携の推進について～

報告者 宇都宮市立陽東中学校 江連 貴子 先生



◆ 今回の研修当番は、佐野地区でした。ご協力いただきありがとうございました。◆